

GIGA スクール通信

G I G A...Global and Innovation Gateway for All



今号担当：教育課程担当課

○新川高校で1人1台端末の活用が始まりました

市立高校においても、学習指導要領の改訂に合わせ、生徒一人一人が ICT を活用して、主体的に学びを深めることができるよう、令和4年度から BYOD (Bring Your Own Device: 個人が所有する端末を学校で利用すること) による1人1台端末の活用が始まります。

新川高校 (モデル研究校) では、10月から84台の端末が活用できるようになり、様々な授業で使用を開始しています。今回はその一部を紹介します。

① 1年国語総合

授業のはじめに、Google Forms を活用し、四字熟語の模擬テストを行った様子です。正答率や、間違いの多かった選択肢が一覧で現れるなど、生徒にとっては、ゲーム感覚で小テストができる感じが新鮮だったようです。



② 1年 SHR

Google Classroom を活用し、連絡事項などを各生徒の Chromebook に配信しています。また、毎日1分間、タイピングの練習もしており、スコアの推移なども確認しています。さらに、天吊りの短焦点プロジェクターも活用し、黒板にも投影しています。



③ 1年数学

Google Forms を活用し、小テストを行っている様子です。生徒は、Chromebook で問題を閲覧し、紙に計算等を記述し、解答を Google Forms に入力します。



④ 1年現代社会・情報

情報では、Google スライドの使い方、プレゼンテーションについて学習を行い、現代社会では、「30年後の北海道の問題・課題」について、「問題・課題」「課題を選んだ理由」「解決への方策」をまとめ、Google スライドを使いながら発表する予定となっています。



今後も1人1台端末の活用について、学校ホームページで情報を発信する予定です。

(新川高校ホームページ) <https://www.shinkawa-h.sapporo-c.ed.jp/>